

## 令和2年4月三田市教育委員会定例会会議録

### ○開催日

令和2年4月28日(火)

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、書面会議にて開会

### ○議事日程

- |      |             |                       |
|------|-------------|-----------------------|
| 日程第1 | 開会          |                       |
| 日程第2 | 前回会議録の報告、承認 |                       |
| 日程第3 | 会議録署名委員指名   |                       |
| 日程第4 | 会期の決定       |                       |
| 日程第5 | 教育長の報告      |                       |
| 日程第6 | 議事          | 議案第14号から第16号          |
| 日程第7 | 協議及び報告事項    | 協議第3号<br>報告第11号から第14号 |
| 日程第8 | その他         |                       |

### ○会議録署名委員

教育長 鹿嶽昌功

教育委員 吉田礼子

## 日程第 1 開 会

令和 2 年 4 月 第 2 5 0 回三田市教育委員会定例会を 書面会議にて開会。

## 日程第 2 前回会議録の報告、承認

令和 2 年 3 月 1 7 日教育委員会臨時会会議録

令和 2 年 3 月 2 6 日教育委員会定例会会議録

書面決議書にて、全教育委員「承認」。

## 日程第 3 会議録署名委員指名

会議録署名委員、3 番 田口 文夫委員

## 日程第 4 会期の決定

令和 2 年 4 月 2 8 日火曜日開会

## 日程第 5 教育長の報告

令和2年度、最初の定例教育委員会が書面決議の形で行われることに、現在の事態の深刻さを感じているところです。私たち一人ひとりの責任ある行動によって、一刻も早い新型コロナウイルスの感染終息を実現しなければなりません。

2 月 27 日木曜日の夕方、政府の第 15 回新型コロナウイルス感染症対策本部会議において、安倍首相から全国小中学校・高校・特別支援学校に対して 3 月 2 日からの休校要請が出されました。本市においても翌朝から対策本部会議を開催し、3 月 2 日から春休みまで、小中学校・特別支援学校の臨時休校を決定しました。

本市は、兵庫県の阪神地域にありますが住民の多くはすでに感染者の出ていた大阪圏に通勤しており、今後感染拡大が懸念されるため、県教育委員会の方針より危機感を持ち最初から長い休校期間の設定を行いました。

結果として県下各市町も春休みまでの休校となりましたが、本市においても 3 月

中に3名の感染者が発生しました。

この3月、臨時休校が続く中で、卒業式と修了式を終えましたが、子どもたちのいない学校がいかに空虚で、活気がないか、各学校でもこれまでに感じたことのない思いをしたのではないのでしょうか。

3月20日の政府の新型コロナウイルス感染症対策本部会議では、学校の一斉休業の要請を延長しない方針が出され、3月24日文科科学省より「学校再開ガイドライン」が示されました。本市においてもそれに沿い3月25日付で保護者の皆さんに4月7日からの学校再開を通知いたしました。

しかし、全国の大都市圏において感染者がなおも急増していること、特措法に基づく緊急事態宣言が兵庫県を含み検討されていることなどから、学校再開日の直前、4月6日に急遽兵庫県教育委員会より県立高校について学区ごとの対応が示され、第2学区については当面4月19日まで休校とすること、県内市町の学校についても同様の措置の要請がなされました。6日午前の発表を受けて三田市では阪神各市との調整を行う中で、ゴールデンウィーク明けの5月6日まで、週1回の登校日を設け休校とする決定を行いました。

但し、4月7日の始業式、8日の小学校、9日の中学校の入学式については、新年度の区切りとして大変重要なものであり、今後の学校と児童生徒・保護者との連絡調整の必要性など、せめてクラス替えの状況や担任の紹介、教科書の配布は最低必要であると考え、感染防止を徹底するなかで実施し、以降休校が続いています。

小学校においては3学期の臨時休校時と同様、低学年の児童が家で、一人で過ごすことが困難な場合などについては、学校で預かる「特例登校」を14時半まで行い、それ以降は「放課後児童クラブ」につなぐこととしました。

ただ、多くの児童が「特例登校」を申し込み、4月9日時点では放課後児童クラブ対象児童の6割強の666人の登校があり、学校での集団という感染リスクの排除が困難な状況となっていました。4月7日の緊急事態宣言の発令、兵庫県を含む7都府県が措置対象地域とされ、兵庫県においても「新型コロナウイルス感染症に係る対処方針」が発表されました。更なる感染リスクの排除に向けて、4月10日の登校日の際に、今後週1回の登校日を廃止すること、小学校の「特例登校」については、休業要請が民間でも広がっていることから、社会生活維持のために真に必要な仕事に従事しておられる保護者の家庭などを除き、できる限り家に居ることをお願いし、「特例登校」の申請を再度取り直しいたしました。現在では約200人弱の児童が「特例登校」と放課後児童クラブを利用しています。大規模校であっても20人程度となり、多くの家庭で登校自粛していただいているところです。

一方で、外出自粛や休業による家庭のみでの生活が長期におよぶことで、生活の不安やストレスの増加、児童虐待やDVの増加等が心配されるところです。市教育委員会としても4月23日24日、30日5月1日の4日間、あすなろ教室の臨床心理士による電話相談を実施するとともに、三田市としても「生活支援緊急サポートセンター」を設置し、支援対象児童生徒の把握に努めるとともに、相談体制の充実と、必要な支援を実施し子どもたちの安全と安心の確保に努めているところです。

また、休校中における学習支援として、各学校での家庭訪問等による学習課題の提示とともに、教育研修所において授業支援ビデオを作成するなど、自宅学習のサポートも行っているところです。

5月7日からの学校再開については、現在の状況では大変厳しいところであると考えておりますが、何よりも日本全体が、全世界が心を一つにして新型コロナウイルスに立ち向かうことで、一日も早い感染の終息が実現することを願っているところです。

以上、新型コロナウイルス対策の対応をもって、今回の教育長報告とさせていただきます。

どうか、皆様には今年度もよろしくお願いいたします。

## 日程第6 議 事

(1) 学校教育及び社会教育に関する一般方針を定めることについて

【三田市教育委員会事務委任規則第1条第1号、及び第3条】

議案第14号「令和2年度三田市立学校教科用図書採択に関する基本方針、及び選定委員会への諮問について」

書面決議書にて、全教育委員「承認」。

(2) 附属機関の委員その他の法令に基づく各種委員を委嘱し、又は任命することについて

【三田市教育委員会事務委任規則第1条第14号関係】

議案第15号「令和2年度三田市立学校教科用図書選定委員会委員の委嘱について」

書面決議書にて、全教育委員「承認」。

議案第 16 号「三田市教育支援委員会委員の委嘱について」

書面決議書にて、全教育委員「承認」。

## 日程第 7 協議及び報告事項

協議第 3 号「三田市明るい選挙推進協議会にかかる委員の選出について」

事務局推薦 吉田礼子委員

書面決議書にて、事務局案のとおり、「三田市明るい選挙推進協議会委員」は吉田礼子委員で、全教育委員「承認」。

報告第 11 号「令和元年度三田市内中学校卒業者の進路状況等について」

報告第 12 号 令和元年度 3 月補正教育予算の報告について

報告第 13 号 5 月教育委員会開催行事予定について

追加報告第 14 号 令和 2 年度 4 月補正教育予算（市長専決）の報告について

## 日程第 8 その他の報告

(1) 5 月教育委員会定例会

令和 2 年 5 月 29 日（金）午後 2 時 00 分

三田市役所 南分館 601 会議室